

水は、地球上の全ての生命の源であり、特に私たちの生活の営みや農業・工業等にとって不可欠なものです。一方、水は、「恵み」の一面もあれば、豪雨や洪水、渇水などの「災い」という一面もあります。また、私たちの暮らしは、水によって支えられていますが、地球上の水は無限ではありません。私たち一人一人が水循環の重要性を理解し、水との関わり方を学んで、水の恩恵を享受し続けるために、何をするべきか考えることが重要です。あなたにとって、水とはどんなものですか?暮らしの中での体験や授業で学んだこと、調べたことをもとに、水についての考えを作文にまとめてみませんか?

## ▲ メインテーマ

# 水について考える

(個別の題名は自由)

### ▲ 原稿(記載要領)

- ①400字詰原稿用紙4枚以内、日本語で記入された個人作品
- ②本文の前(原稿用紙枠内)に題名、学校名 (ふりがな)、学年、氏名(ふりがな)を明記

#### ▲応募締め切り

令和3年5月7日(金)

#### ▲提出先(問い合わせ先)

広島県土木建築局河川課 〒730-8511広島市中区基町10番52号 TEL:082-513-3936(直通)

#### ▲入賞発表

令和3年7月下旬頃

#### ▲表彰(予定)

○最優秀賞(内閣総理大臣賞)	••••	1 /	編
○優秀賞(各大臣賞ほか)	9	9	編
○入選	勺30	0	編
○佳 作 ···································	10	0	編

最優秀賞及び優秀賞の受賞者を8月上旬(予定)に東京での表彰式に招待し、賞状等を授与します。また、最優秀賞及び優秀賞の受賞者はダム事務所等の一日事務所長を体験することができます。 広島県においても県内優秀作文の表彰を行います。

(優秀賞3編、入選7編程度)

[主催] 水循環政策本部、国土交通省、広島県

[後援] 文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、環境省、水の週間実行委員会、独立行政法人水資源機構、全日本中学校長会 広島県教育委員会(予定)

水の日



